増 山 幹 高　　教授

役　　職：副学長、研究科長、修士課程委員会委員長、公共政策プログラムディレクター、Young Leaders Program ディレクター代理（政治・行政担当）、スチューデントオフィス室長、政策プロフェッショナルプログラム副ディレクター
専門分野：日本政治、議会制度、計量分析
学　　位：Ph.D. in Political Science, University of Michigan (2001)
略　　歴：1999 年 成蹊大学法学部専任講師
2000 年 成蹊大学法学部助教授
2004 年 成蹊大学法学部教授
2005 年 慶應義塾大学法学部教授
2009 年 政策研究大学院大学教授
2011 年 政策研究大学院大学学長補佐
2013 年 政策研究大学院大学学長特別補佐
2014 年 政策研究大学院大学副学長、研究科長

1．業　績（A）

（1）　学会発表

＊ Mikitaka Masuyama, the 2016 General Conference of the European Consortium for Political Research, “Reducing the Space and Time between Citizens and Parliament: Video Retrieval System for Diet Deliberations,” Charles University, Prague, Czech Republic, September 7–10, 2016.

（2）　その他

＊ Mikitaka Masuyama, “Linking Parliamentary Minutes and Videos in the Japanese Diet,” 2016. GRIPS Discussion Papers. 16–22.

＊ 増山幹高「国会審議映像検索システムとそのニュース動画への応用・検証」2016. GRIPS Discussion Papers. 16–23.

2．業　績（B）

（1）　書評・解説等

＊ 増山幹高「国会審議映像検索システムとそのニュース動画への応用可能性」政策研究大学院大学，2016 年

＊ Mikitaka Masuyama, “Video Retrieval System for the Japanese Diet Deliberations,” E-News 73, April 2016, Intersteno, International Federation for Information and Communication Processing, pp. 9–15.

（2）　その他

＊ 科研費（基盤研究 S, 15H05727）によって開発・運用・公開しているサイト：

- http://www3.grips.ac.jp/~clip/
- http://gclip1.grips.ac.jp/video/
- http://gclip1.grips.ac.jp/disclosure/

３．助成金等による研究

＊ 科研費（基盤研究 S, 15H05727）「政策情報のユニバーサル化・国際化に関する実証と実践」研究代表者（2015–2019 年度）

４．教　育

（１）　講　義

＊ Government and Politics in Japan（秋学期）
＊ 比較議会制度論（秋学期）
＊ 社会科学方法論＝量的分析（秋学期）

（２）　演　習

＊ 政策研究演習（秋学期）
＊ Independent Study

（３）　論文指導

＊ 公共政策プログラム：修士課程 3 名（主指導、うち 2 名学位取得）
＊ Young Leaders Program：修士課程 8 名（主指導、うち 5 名学位取得）
＊ One-year Master’s Program of Public Policy (MP1)：修士課程 2 名（主指導、学位取得）
＊ 公共政策プログラム：博士課程 1 名（主指導）
＊ 政策プロフェッショナルプログラム：博士課程 3 名（副指導、うち 2 名学位取得）
＊ GRIPS Global Governance Program (G-cube)：博士課程 1 名（主指導）

（４）　研修事業

＊ 講義：タイ公共管理及びリーダーシップ開発研修プログラム（PMLTP）

５．管理・運営への関与

（１）　委員会

＊ 研究教育評議会
＊ 役員会
＊ 経営協議会
＊ 学長選考会議
＊ 企画懇談会
＊ 修士課程委員会
＊ 奨学金等委員会
＊ 教員人事委員会
＊ 教員業績評価委員会
＊ プログラム改革推進本部
＊ 政策研究センター運営調査会
＊ グローバルリーダー育成センター運営委員会
＊ リーディング大学院運営委員会
＊ 国際交流会館等運営委員会
＊ プログラム推進費予算配分検討委員会
＊ プロフェッショナル・コミュニケーションセンター運営委員会

＊ GIPRS 基金運営委員会
＊ 20 周年記念事業実行委員会
＊ 政策研究院 国際交渉力のある人材育成構想検討委員会
＊ 政策研究院 国際交渉力のある人材育成プロジェクト　外交アカデミープログラム
＊ Young Leaders Program Committee
＊ 公共政策プログラム・コミティー
＊ GRIPS Global Governance Program (G-cube) Committee
＊ 政策プロフェショナルプログラム・コミティー

（２）　タスクフォース
＊ 評価タスクフォース
＊ プロモーション・タスクフォース
＊ GIST プログラム・SciREX センター中期目標・計画検討タスクフォース

（３）　その他
＊ 副学長
＊ 研究科長
＊ 修士課程委員会委員長
＊ 奨学金等委員会委員長
＊ スチューデントオフィス室長
＊ 公共政策プログラムディレクター
＊ Young Leaders Program ディレクター代理（政治・行政担当）
＊ 政策プロフェショナルプログラム副ディレクター
＊ 教員業績評価委員会委員長
＊ 国際交流会館等運営委員会委員長
＊ プログラム推進費予算配分検討委員会委員長
＊ GIST プログラム・SciREX センター中期目標・計画検討タスクフォース共同座長

6.　社会的貢献（A）

（１）　他大学・研究所等における活動
① 非常勤講師，研究員等
＊ 慶應義塾大学法学部客員教授
- 法学部：立法過程論Ｉ（春学期 15 回），現代日本政治論Ｉ（秋学期 15 回），日本政治論特殊研究Ｉ（秋学期 15 回）
- 法学研究科：日本政治論特殊研究（春学期 15 回），日本政治論特殊研究（秋学期 15 回）

② 委員会等
＊ 京都大学公共政策大学院外部評価委員会委員

（２）　学会等における活動
① 役員，委員
＊ 日本公共政策学会理事
＊ 日本比較政治学会監事

（３）　その他

＊「レヴァイアサン」編集委員

＊ 新しい日本をつくる国民会議（21 世紀臨調）運営委員

7. 社会的貢献（B）

（1） ジャーナリズムを通じた発言

① 印刷メディア（新聞，雑誌等）

＊ 首相、起立・拍手への批判に反論「なぜ問題なのか」日本経済新聞（2016 年 10 月 1 日）

＊「1 強国会」課題残す　日本経済新聞（2016 年 12 月 15 日）

＊ “Fairway diplomacy: Abe putting hope in golf with Trump” AFP（2017 年 2 月 7 日）